

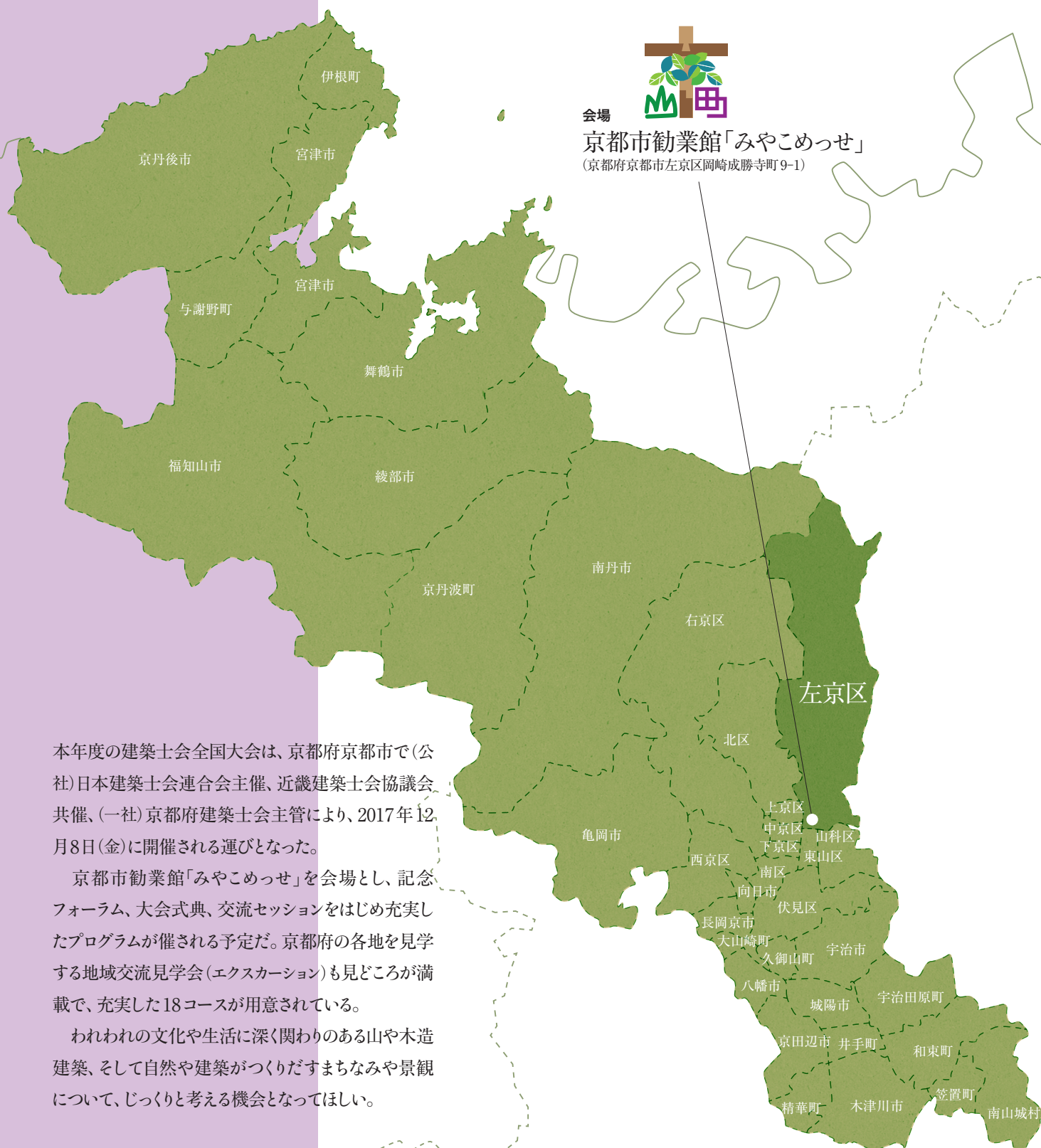
第60回 建築士会全国大会 「京都大会」への いざない



会場

京都市勧業館「みやこめっせ」

(京都府京都市左京区岡崎成勝寺町 9-1)



本年度の建築士会全国大会は、京都府京都市で(公社)日本建築士会連合会主催、近畿建築士会協議会共催、(一社)京都府建築士会主管により、2017年12月8日(金)に開催される運びとなった。

京都市勧業館「みやこめっせ」を会場とし、記念フォーラム、大会式典、交流セッションをはじめ充実したプログラムが催される予定だ。京都府の各地を見学する地域交流見学会(エクスカーション)も見どころが満載で、充実した18コースが用意されている。

われわれの文化や生活に深く関わりのある山や木造建築、そして自然や建築がつくりだすまちなみや景観について、じっくりと考える機会となつてほしい。

山と生きる日本

国土の2/3が森林、その4割が人工林の日本。
人工林の保全は？活用は？

現代木造建築のススメ

新技術の開発にともない広がる現代の木造建築や
木材利用。それらを流行で終わらせないために。

世界的に見直される木造建築

目を見張るようなデザインの国内外の木造建築。
そのムーヴメントの行方は？

昔も今も木造建築

日本の気候風土に、私たちの文化や生活に
深く関わり続けている木造建築とは？！

京都で考える 「山とまちと木造建築」

京都府建築士会では、2014年より「山とまちと
木造建築」をテーマに活動してきました。

2017年12月8日は京都でお会いしましょう！

京・都・楽・洛

おこしやす



第60回
建築士会全国大会 京都大会

山と
まちと
木造建築

2017年12月8日(金)

会場・京都市勧業館 みやこめっせ
京都市左京区岡崎成勝寺町 9-1

●主催・公益社団法人 日本建築士会連合会 ●共催・近畿建築士会協議会

●主管・一般社団法人 京都府建築士会 ●後援・京都府 京都市

●大会事務局 一般社団法人 京都府建築士会 事務局

〒604-0944 京都市中京区橋町641 京都建設会館別館2F
TEL / 075-211-2857 FAX / 075-255-6077



第60回 建築士会全国大会「京都大会」のご案内

山とまちと木造建築

第60回建築士会全国大会京都大会 主管
一般社団法人 京都府建築士会 会長

衛藤照夫



ようこそ、京都大会へ。

私たちは、建築士として、建築士会として京都で開催するにふさわしい大会とすべく、3年前から「山とまちと木造建築」というテーマを定め準備して参りました。

時は2014年8月のキックオフミーティングにさかのぼります。これは木造建築をとりまく環境・経済・技術を整理し未来につなげていく12のキーワードを、12人のスピーカーの方々が語り継ぐリレートークでした。

これらのキーワードを受けて、林業の現況からまちへの木材の流れを見学会や勉強会を通して学びました。そのまとめとして2015年8月にアクションミーティングを開催。8つの対語キーワードをめぐるショートスピーチとワークショップで「山とまちをつなぐ木造建築の可能性」を探りました。

2016年12月には同じく「山とまちと木造建築」をテーマに、近畿建築祭京都大会において近畿各地の実践報告が行われました。ここでは近畿における課題と取り組みを共有するとともに、1年後の全国大会に向けた機運が高められたと感じています。

「山とまちと木造建築」というテーマは、単に木造建築ブームに乗るものでも木材利用促進をめざすだけのものではありません。日本人が長い時を経て培ってきた暮らしの知恵、さらには文化や美意識は、木造建築を中心に育まれてきたという事実を基に、未来の建築と暮らしを考えるものです。科学技術の進歩により建築の持つ役割が細分化されブラックボックス化している現状の中、おしきせの建築に住まわされ消費しつくすことでは得られない生活のよろこびが、木造建築に内包されているのです。

日本各地でそれぞれの気候風土に合った多様な木造建築が継承され現存し、また新たな木造建築の形が提案されています。京都では京町家に代表される木造建築が連担して京都らしい景観を形成しています。木造建築に見られる^{かなめ}長い時間をかけて培われた暮らしの知恵が、これからの景観まちづくりにとっても要ではないでしょうか。

全国大会は全国の建築士をはじめ、多くの方々が広く課題を共有・考察することができる大会です。みなさまにこの京都大会にご参加いただくことで、すでに各地で取り組まれている木造建築と暮らし、山とまちをつなぐ活動に新たな展開となる何かを持ち帰っていただければ幸いです。

遠方より京都にお越しいただきますみなさまには、どうか京のまちや自然を存分に満喫してください。そして共に語り合える時間を共有いたしましょう。

大会概要

テーマ

山とまちと木造建築

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」
(〒606-8343 京都府京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)
期日…平成29年12月8日(金)

主催…公益社団法人 日本建築士連合会
共催…近畿建築士会協議会(滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)
主管…一般社団法人 京都府建築士会
後援…国土交通省、京都府、京都市 他(予定)

主なスケジュール

12月7日(木) 全国大会前日

プログラム	時間	会場
記者会見	13:00~13:45	京都市勧業館「みやこめっせ」 地階・第1会議室
連合会理事・士会長合同会議	14:00~16:00	京都市勧業館「みやこめっせ」 地階・大会議室
全国建築士フォーラム	16:30~22:00	京都市勧業館「みやこめっせ」 地階・第1展示場B面
全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会	17:00~18:30	京都文化博物館別館(予定)

12月8日(金) 全国大会 会場…京都市勧業館「みやこめっせ」

京都市勧業館「みやこめっせ」		12/8(金)	AM 8	9	10	11	PM 12	13	14	15	16	17	18	19	20
3F	第3展示場														
1F	第2展示場														
B1F	第1展示場A														
	第1展示場B														
	特別展示場B														
	大会議室														
	特別展示場A														
	ウェルカムホール														

12月9日(土) 地域交流見学会(エクスカーション)

1泊コース(2コース) A、B 1日コース(16コース) C~R



「記念フォーラム」リレースピーチ

「山とまちと木造建築」

例年の記念講演に代わるものとして、3人のスピーカーによるリレースピーチを企画しました。

『山』安田氏には、森林が本来持つ機能や循環が出来ていない現状の中で、山からまちへの木のながれをどうつくるかを、『まち』秦氏には、永年の木のある暮らしから紡ぎ出された生活文化や地域コミュニティへ果たす役割を、『木造建築』三澤氏には、不寛容でなかなか先の見通せない今の時代の中で、許容力やレジリエンスの大きな可能性を含む木造の未来の姿や発展について、それぞれお話しいただきます。

日時…平成29年12月8日(金) 12:45～14:30

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第3展示場

後半のパネルディスカッションでは3人のスピーカーの方々に加え、実務者として伝統建築を担ってこられた大工棟梁の木村氏とのクロストークでさらに議論を深めます。

京都府建築士会が3年間にわたって積み重ねてきた「山とまちと木造建築」への取り組みの成果、このリレースピーチの輪に、ぜひみなさんに入っていただきたいと思います。そして、ここで感じられたことをそれぞれの士会へお持ち帰りください。奮ってのご参加をお待ちしています!!

スピーカー&パネラー



安田哲也 やすだ・てつや

■ NPO法人サウンドウッズ代表理事、
(有)ウッズ取締役、一級建築士

1970年兵庫県丹波市生まれ。2004年に、森林管理、地域産木材販売および建築設計を行う(有)ウッズを丹波市に共同設立。2009年に人工林資源活用による森林保全を目的としたNPO法人サウンドウッズを立ち上げ、森とまちをつなぐ担い手「木材コーディネーター」育成や、公共施設の木造化の事業プロデュースなどを行う。全国の自治体や設計事務所に、事業企画と木材調達支援を行っている。



三澤文子 みさわ・ふみこ

■ MSD主宰、
(一社)ウッドマイルズフォーラム副会長、
(一社)住宅医協会理事、一級建築士

1956年静岡県生まれ。1985年に三澤康彦とともにMs建築設計事務所設立。林産地と都市を結ぶ木造住宅設計を行い、数多くの「木の家」を設計する。1995年の阪神淡路大震災における被害調査活動から木構造住宅研究所(現MSD)を設立し、1996年よりMOKスクールを開校。また、既存木造建築の調査診断・改修設計方法の開発と住宅医の育成に取り組んでいる。



秦めぐみ はた・めぐみ

■ 京都秦家主宰

1957年京都市生まれ。生家「秦家住宅」は18世紀半ばから近年まで薬種業を営んでいた商家で明治2年上棟した「表屋造り」の京町家。京都市有形文化財登録。1996年から一般公開し見学者を受け入れるほか、京都の生活文化を伝える「くらし体験会」「料理の会」「親子会」などを開催し、当住宅の維持保存に携わる。関連図書『秦家住宅 京町家の暮らし』(新建新聞社)、『京の町家 おりおりの季節ごはん』(扶桑社)、『京町家』(三村推古書院)。

パネラー



木村忠紀 きむら・ただのり

■ 大工棟梁、(株)木村工務店取締役会長、
京都府建築工業協同組合理事長、
一級建築士、京都府優秀技能者(現代の名工)

1946年京都市生まれ。堂宮と町家の仕事に従事。本業と並行して、木造土壁による準耐火構造の開発や化粧軒裏の延焼防止手法の開発、京町家実大振動台実験など、伝統木造に関する法的な環境整備のための活動に取り組む。

コーディネーター



高田光雄 たかだ・みつお

■ (一社)京都府建築士会副会長、
京都大学名誉教授、京都美術工芸大学教授、
博士(工学)、一級建築士

1951年京都市生まれ。地域の歴史や文化を活かした住まい・まちづくりの実践的研究、都市居住空間のデザイン、スケルトン・インフィル方式の住宅ストック再生への適応、集合住宅団地の再生などに取り組む。

大会式典

記念フォーラムに引き続き、同会場にて行われる大会式典のオープニングテーマは「静」。引き締まった雰囲気の中、無言の神事「ちような新始め」が厳かに始まります。古式ゆかしい儀式を執り行うのは、番匠保存会の皆さんです。ステージと併せてスクリーンでも細部をじっくりとご覧ください。素朴で味わい深い「京きやり」をお聴きいただいた後に、場面は大会式典へと展開してまいります。

日時…平成29年12月8日(金) 15:00~17:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第3展示場



ちような新始めと京きやり

新始めとは、平安時代から番匠(御所務めの大工)により安全を祈願するために、新年や建築現場での仕事初めの時に行われてきた儀式です。特に京都で行われるものは新始めの原型とされています。

きやり木遣とは、室町時代より山から木を伐り出すそまたくみ杣匠の労働歌が江戸時代には建築の労働歌となり、それぞれの地方で数々の祝い歌として歌い継がれたものです。そしてそれらの伝統は、時代の流れとともに徐々に消え去ろうとしていました。

そんな中、歴史ある厳粛な儀式や民衆文化を残さねばならないと、京都では1968(昭和43)年に番匠保存会が発足。衣装道具類を一部復元し、1983(昭和58)年には「木遣音頭」が京都市無形民俗文化財に指定登録されました。現在は年中行事として、正月二日に広隆寺にて「新始め」と「京きやり」が公開されています。

展示ブース

各種団体や協賛企業による展示ブースでは、大会テーマに沿った木材利用を紹介するブースや唐紙など京都ならではの建材ブース、第5回を迎えた「京都建築賞」受賞作品や建築甲子園などのパネル展示を企画しています。

また、土産物ブースも京都銘菓「おたべ」や伏見の日本酒、京都の伝統工芸品を出店予定です。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~15:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第2展示場



昼食(お弁当)・飲食ブース

昼食に、150年続く京都料亭の味「下鴨茶寮」のお弁当を予約販売いたします(1,000円、お茶付)。京の野菜やおばんざいをとお楽しみください。

飲食ブースには、京都の飲食店オーナーとその関連業者の有志がメンバーの「TSUBASU会」によるグルメ屋台が多数出店します。お昼の食事はおまかせください。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~15:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第2展示場



大交流会「京都居酒屋物語」

全国からお集まりいただいた会員同士の年1回の大交流の場です。TSUBASU会*のグルメ屋台による大交流会は、名付けて「京都居酒屋物語」。屋台の賑わいを存分にご堪能ください。

舞妓さんたちの踊りの披露で華やかさを演出します。屋台の元気なお食事と美味しいお酒、さらには艶やかな舞妓さんの踊りとともに、全国の会員との交流を深めましょう。

※京都の飲食店オーナーとその関係業者の有志による団体。社会貢献活動としてオリジナル焼酎の販売をしています。

日時…平成29年12月8日(金) 17:30~19:30

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第2展示場



交流セッション

青年委員会セッション

テーマ

地域実践活動発表会

運営 ■ 青年委員会

青年委員会セッションでは、全国で展開している青年層建築士の活動をブロックごとに選出し、一同に発表する「地域実践活動発表会」を開催します。各地域での建築に関する認識を深め、また、「地域に根付く建築士」としての周知を含めた活動事例を参加者で共有し、今後に向けた活動内容の問題点の協議、ブラッシュアップを兼ねたワークショップを行います。

着目点は各地域によりさまざまですが、これからの建築業界に向けた一般参加型事業や、防災・環境・福祉など地域の方々と考える事業、また、建築士のスキルアップに繋がる事業など、参加される方にとって、気づきがある時間となるような企画を行います。

また、発表された事例を参加者で吟味し、優れた事業に対する



セッションイメージ(昨年度大会より)

表彰を行うことにより、発表者のアピール力、情報のまとめ方など「建築士×伝える力」を実際に見て感じていただくセッションとなるよう企画を進めています。これからの建築士・建築士会を担う青年建築士の発表をお楽しみください。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第1展示場A

定員…675名(予定)

街中(空き家)まちづくり部会・ 歴史まちづくり部会合同セッション

テーマ

空き家問題と 歴史まちづくりの課題 における建築士の役割

運営 ■ 街中(空き家)まちづくり部会、歴史まちづくり部会

今大会は、平成27年度に立ち上がった「まちづくり部会」、その翌年に立ち上がった「歴史まちづくり部会」の合同セッションとなります。昨年の大分大会では、それぞれ別のセッションとして実施されましたが、空き家、歴史的建造物は、その置かれている地域の文化や環境や生活が大いに関連し、共通する課題やその取り組みも多いです。

歴史的まちなみ景観においての空き家対策、歴史まちづくりは、全国津々浦々で大きな課題として取り上げられています。奈良県今井町、福岡県八女市福島などの重伝建地区に限らず、日本人の心のよりどころとしても捉え得る、懐かしい風情をもつまちなみ景観にも浸食して行っています。温泉地、城下町、漁師町、港町、商家町など言い方はさまざまですが、その美しい景観は、徐々に、危機が迫っ



セッションイメージ(昨年度大会より)

ていると言えます。

今回のセッションでは、その対応を解決し建築士の担う役割をテーマにしたいと考えています。その役割を担える人材も必要です。日本建築士会連合会では、いずれのまちづくりも、その人材養成のテキストなどを用意しています。そして、これらの課題のなか、建築士にとっては、新たなビジネスチャンスの領域として広げられるかといった視点での研究や実践も必要になってきます。でなければ、人材はおろか、その役割も担えなくなってしまうでしょう。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第1展示場B

定員…675名(予定)

女性委員会+福祉・防災まちづくり部会合同セッション

テーマ

コミュニティケア型 仮設住宅地を考える

運営 ■ 女性委員会、福祉まちづくり部会、防災まちづくり部会

東日本大震災時、東京大学高齢社会総合研究機構が提案し、岩手県釜石市と遠野市に建設された「コミュニティケア型仮設住宅」があります。この仮設住宅のコンセプトは、①コミュニティごとの入居者選定、②面積が異なる住戸で住棟を構成、③共用施設の設置（サポートセンター、仮設店舗など）、④屋根付きデッキ、⑤コモンアクセス（玄関が向かい合う住棟）、⑥リビングアクセス型の間取り（人の気配を感じる）、などです。

女性委員会では災害時の福祉避難所の運営状況に関する調査を実施、福祉まちづくり部会では高齢者・障害者のための住宅改修における仕組みづくりを提案、防災まちづくり部会では行政との連携した事前復興計画づくりとともに木造仮設住宅の供給支援の取り組み——と、それぞれが平常時はもちろん、災害時にも地域住民の



セッションイメージ(昨年大会より)

暮らしを支える、安全で快適な場のあり方について考えてきました。

そこで、このセッションでは、それぞれの知見を活かした合同セッションならではの「コミュニティケア型仮設住宅」を協議し、提案できたらと考えています。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」特別展示場B

定員…140名(予定)

環境部会セッション

テーマ

各地の気候風土型認定 住宅認定指針策定に 向けた単位建築士会の 取り組み

運営 ■ 環境部会

2020年に向けた建築物省エネ法のロードマップを念頭にして、昨年、国交省より気候風土型認定住宅ガイドライン案が発表され、全国の特定行政庁が地域に沿った認定指針を策定する段階に入りました。今後、各地域では、実務者の意見を反映した各地域の認定指針の策定のための提言を行うことを前提として、勉強会を進めていくことが求められています。



セッションイメージ(昨年大会より)

京都大会では、すでに活動を開始している先進事例を紹介し、その流れと考え方を共有するための研究報告会を開催します。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」大会議室

定員…120名(予定)



情報部会セッション

テーマ

実務者に BIMがもたらす効果 耐震補強も省エネもBIMで解決!

運営 ■ 情報・広報委員会 情報部会

近年、BIMによる設計法が注目されています。導入効果の多くはビジュアライゼーションや設計段階における業務改善に特化したものが多いです。一方で、建築士は、2020年に義務化される省エネ基準への対応や、既存住宅の耐震診断、改修の促進など、日々の業務における対応に迫られている現状にあります。

大手ゼネコンではもはや当たり前となったBIMですが、設計者が抱える日々の課題を解決するほどのツールには至っていません。つまり、設計者や消費者に対しては利便性以上の解決策を持っていない(もしくは設計者が使いこなせていない)ため、いわゆるユーザー視点に立ったツールとしての課題が未だ多いことが挙げられます。

日本建築士会連合会情報・広報委員会では、傘下の広報部会



セッションイメージ(昨大会より)

と情報部会が連携した特集企画(会誌5月号)でBIMを取り上げました。ここでは産学官を代表する執筆者が「BIMを活用したすぐそこにある設計の未来像」を述べています。

全国大会のテーマである「木」にフォーカスし、木造の耐震補強設計や省エネ法にBIMがどんな効果をもたらすのかにも触れ、実務者にBIMがもたらす効果を全国から参加した建築士とともに考えたいと思っています。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

会場…京都市勧業館「みやこめっせ」第2展示場

定員…50名(予定)

第5回 全国ヘリテージマネージャー大会

テーマ

歴史的建築物の 活用による地域創生

運営 ■ 全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会

時代は大きく動きつつあります。一見、外国人観光客の急増という外圧に後押しされた動きという印象もありますが、「歴史的建造物の活用」が、観光対策や日本理解を推進するのに有効であるだけでなく、人口減少社会における地域創生の切り札の一つとして取り上げられていると見ることもできます。政策的には、2020年の東京オリンピックをめざして成果をあげるため、短期集中的に公費を投入する構えを見せています。こういった時代の流れに乗ることも大切ですが、それを利用してオリンピック後も地域創生の確実な動きを定着させていくことがより肝要です。

そのために、大会では各地におけるこれまでの地道な取り組みを共有しつつ、この動きを持続性あるものとしていくために何が必要なのか。現時点で40道府県でヘリテージマネージャーが養成され、修了生は3,400名を数えます。多くの地域は建築士を対象としてヘ



セッションイメージ(昨大会より)

リテージマネージャーを養成してきましたが、歴史的建造物を持続的に活用していく仕組みをつくっていくためには、公費に頼ることなく事業として自立できるモデルを構築し展開していく必要があります。さらに、観光・不動産・起業家など建築士以外の多様な人たちとの連携についても議論を深めていきたいと考えています。

日時…平成29年12月8日(金) 10:00~12:00

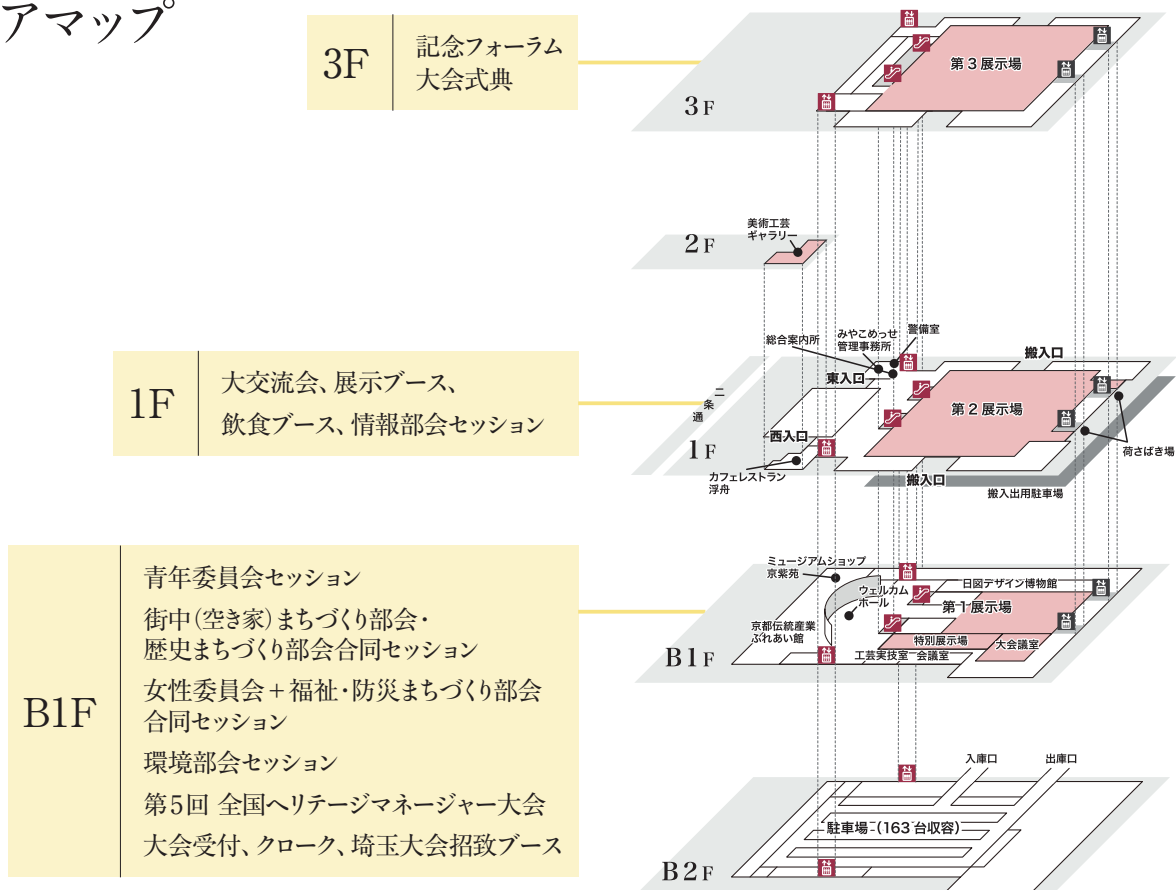
会場…京都市勧業館「みやこめっせ」特別展示場A

定員…250名(予定)



京都市勧業館「みやこめっせ」外観(写真撮影…沼田俊之)

フロアマップ





地域交流見学会(エクスカーション)

南北にのびる京都府は、各地域が交流を重ねながら、それぞれの多様性を受け入れ豊かな文化を育んできました。現代もおこれらの文化は、京都の「山」に「海」に「里」に「まち」に息づき、私たちの日本の伝統を支えています。

京都府建築士会では、大会テーマ「山とまちと木造建築」の重要なキーワード「くらしと文化」に着眼した「山」と「海」と「里」と「まち」を訪れる18の見学会コースをご用意しました。観光では体験できない京都の「くらしと文化」をたっぷりご堪能ください。

Aコース

「お茶の京都」 宇治茶とその歴史を味わいつくす 日本茶800年の歴史散歩

日時…12月9日(土)～10日(日)

定員…40名(最小催行人数25名)

参加費…25,000円(男女別ドミトリ) 29,000円(ツイン)

CPD…4単位予定

お茶の京都へおこしやす！まずは宇治川のほとりにある世界遺産平等院と宇治茶の老舗が並ぶ表参道から世界遺産宇治上神社を巡り、お茶にゆかりの黄檗山萬福寺へ。中国より煎茶を持ち込んだ隠元禪師開祖の中国様式七堂伽藍を拝観。宇治茶と共に800年、茶源郷和東に広がる美しい山なり茶畑を望む癒しの宿でのご宿泊。闘茶と言われる茶香の体験、お茶を活かした会席料理やお茶風呂を楽しめます。

2日目は日本で唯一九体阿彌陀如来を祀る浄瑠璃寺(木津川市加茂町)、とんち一休さん開祖の酬恩庵一休寺(京田辺市)を見学し帰路につきます。

[食事] 12/9…昼食/各自 夕食/お茶を使った会席料理 飲物付
12/10…朝食/和定食 昼食/「酬恩庵一休寺」精進弁当



和東の茶畑



浄瑠璃寺



黄檗山萬福寺

和東荘



12月9日(土)

8:20 京都駅八条口バス乗場集合
↓
宇治上神社
↓
平等院 鳳翔館・阿弥陀堂
↓
黄檗山萬福寺
↓
茶源郷和東
↓
「和東荘」泊

12月10日(日)

茶源郷和東散策
↓
浄瑠璃寺
↓
酬恩庵一休寺
↓
15:30 京都駅解散

Bコース

「海の京都」 丹後の魅力を満喫する二日間 天橋立・ちりめん街道・舟屋とカニ三昧

日時…12月9日(土)～10日(日)

定員…30名(最小催行人数20名)

参加費…38,000円(ツイン) 41,000円(シングル)

CPD…4単位予定

京都府北部日本海に面する「海の京都」丹後…その歴史は古事記にまでさかのぼり、数々の国生み伝説が残る地域です。

1日目は宮津城下や日本三景天橋立を中心とする国の重要文化的景観地域、重伝建地区の加悦ちりめん街道を散策。夕食は冬の味覚の王様・松葉ガニのコース料理を堪能し、海園リゾートホテルで温泉に浸かり旅の疲れを癒します。

2日目は日本のベネチアとも称される「伊根の舟屋群」を海と陸から楽しめます。日本有数のパワースポット元伊勢・籠神社を参拝したあと傘松公園から冠島・杵島、天橋立の美しい姿を展望します。

[食事] 12/9…昼食/「旅館 清輝楼」 夕食/「長浜荘」飲物付
12/10…朝食/ホテルバイキング 昼食/「傘松 よし乃や」



天橋立



伊根の舟屋



伊根湾遊覧船



松葉カニ料理



12月9日(土)

8:15 京都駅八条口バス乗場集合
↓
宮津まちなか散策
↓
昼食(清輝楼)
↓
加悦ちりめん街道散策
↓
民宿「長浜荘」でカニ料理
↓
「宮津ロイヤルホテル」泊

12月10日(日)

伊根舟屋(遊覧船での伊根湾めぐり)
↓
元伊勢 籠神社
↓
傘松公園(天橋立展望)
↓
17:00 京都駅解散

Cコース

千利休が愛した北山杉とお寺で癒し体験 小説『古都』ゆかりの地散策

日時…12月9日(土) 参加費…10,000円
定員…60名(最小催行人数30名) CPD…2単位予定

千利休が愛した北山杉は今も茶室建築には欠かせないものです。北山杉の里・中川地区のまっすぐな杉木立、ユニークな形の台杉、立ち並ぶ丸太、その生業と人の営みが織りなす風景には独特な雰囲気があり、川端康成の小説『古都』の舞台にもなりました。

また、日蓮宗京都八本山の一つである立本寺では、高僧の手ほどきをうけ写仏を体験、世界遺産仁和寺見学、真言宗御室派の別格本山蓮華寺で御室太鼓鑑賞、旅の締めくりに車中で北山の里名物の「草もち」をいただきます。



中川地区の木造倉庫群



磨き丸太

仁和寺

🚌 2.8km 🚶 坂道あり

12月9日(土)

8:30 京都駅八条口バス乗場集合
↓
西龍華本山 立本寺
↓
五智山蓮華寺
↓
世界遺産仁和寺
↓
昼食(仁和寺・御室会館)
↓
北山杉の里
(枝打ち見学や丸太磨き体験)
↓
16:50 京都駅解散

Dコース

日本の原風景・美山と名勝・嵐山の旅 美山かやぶきの里、トロッコで秋の嵯峨嵐山散策

日時…12月9日(土) 参加費…10,000円
定員…40名(最小催行人数25名) CPD…2単位予定

「美山かやぶきの里」は京都府の中央部に位置し、数多くの茅葺き民家が現存しています。知井地区の集落には50戸の内38棟が茅葺きの屋根で保存され、歴史的景観の保存度への評価も高く、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。一年を通じ日本の原風景に出会える場所です。

亀岡から嵐山までの7.3kmを結ぶ嵯峨野トロッコ列車で、自然豊かなロケーションを眺めつつ列車旅を満喫、嵐山では渡月橋や竹林の散策をしていただきます。



美山かやぶきの里



嵯峨野トロッコ列車

渡月橋

🚌 2.2km

12月9日(土)

8:30 京都駅八条口バス乗場集合
↓
美山かやぶきの里
↓
昼食(河鹿荘)
↓
トロッコ亀岡駅
↓
嵐山散策
(シ奥ラマ京都JAPAN 天龍寺・竹林の道・渡月橋など)
↓
17:00 京都駅解散

Eコース

歩いて感じる西陣～上七軒 上京の暮らしを堪能する一日

日時…12月9日(土) 参加費…8,000円
定員…20名(最小催行人数15名) CPD…2単位予定

応仁の乱以降織物のまちとして栄えてきた西陣。西陣と東陣の関係を歴史からひも解き、洛中洛外図を思い起こしながらまち歩きをします。上七軒は西陣の旦那衆も通った京都最古の花街といわれ、今もその風情を残します。

趣のある元お茶屋で昼食をとり、お隣の北野の天神さんへ。北野天満宮は本殿を含む一棟が国宝に指定され、その他数多くの重要文化財や史跡があります。町衆の暮らしを天神さん・花街・西陣とそれぞれの結びつきから探索します。各所でディープなお話も伺います。



織成館



北野天満宮

上七軒界限

🚌 4.5km

12月9日(土)

8:30 京都駅中央口集合
↓
西陣・古武邸
↓
手織ミュージアム 織成館 おりなすかん
↓
上七軒界限散策
(千本釈迦堂など)
↓
昼食(上七軒くろすけ)
↓
北野天満宮
(紅葉苑でお抹茶とお菓子)
↓
16:20 北野天満宮前解散



Fコース

呉服の商家と京料理

温故知新～先人の暮らしにまなぶ

日時…12月9日(土)

参加費…8,000円

定員…40名(最小催行人数15名)

CPD…2単位予定

京商家の典型である表屋造りの無名舎で、祇園祭後祭を復活させた元山鉾連合会会長である当主にお話を伺い、京町家の保全、再生を目指し活動している京町家作事組の釜座町町家をたずね、友禅染を家業にした千總の460年の歴史を知る等、京都の産業と暮らしを覗くコースです。

また、100年以上前につくられた刺繍を修理修復されている和光舎で、その緻密な作業風景を見学します。昼食にはあの名店「木乃婦」のお弁当を元呉服商の邸宅ちおん舎で頂きます。



ちおん舎



無名舎・坪庭



和光舎の作業風景

1.5km

12月9日(土)

9:30 四条烏丸集合



無名舎



釜座町・町家



ちおん舎



昼食(木乃婦のお弁当)



千總ギャラリー



京都刺繍修復工房 和光舎



15:10 烏丸御池解散

Gコース

歴史と文化のまち下京とおばんざい体験

京のまちなかを味わいつくす

日時…12月9日(土)

参加費…10,000円

定員…40名(最小催行人数35名)

CPD…2単位予定

豊かな伏流水に恵まれた京都盆地には、京ならではの美味しい食材がたくさんあります。その代表の京野菜を使ったおばんざいと京料理の基本を料理研究家の松永佳子先生に教えていただき、皆さんにつくっていただきます(難しくありません。男性大歓迎です)。また、花街として隆盛を極めた島原の角屋ではおもてなしの心を、京町家である秦家ではおだいどこ(台所の意)のお話をうかがいます。路地めぐりでは日常の京のまちなかを見ながら、京湯葉や京漬物の本店に立ち寄り、食を中心とした下京を巡るコースです。



角家



秦家の縁側にて



京料理

2km

12月9日(土)

9:15 京都駅八条口バス乗場集合



島原大門



角屋見学



中央市場(京野菜レクチャー)



あじわい館(京料理体験)



昼食



京漬物「川勝」、



京湯葉「湯葉弥」



秦家見学



路地めぐり

16:45 京都駅解散

Hコース

宇治と大山崎

自然に抱かれた個性的な建築

そして日本のウイスキーのふるさとへ

日時…12月9日(土)

参加費…11,000円

定員…25名(最小催行人数20名)

CPD…2単位予定

京都南東部の緑豊かな山裾に建つ松殿山荘で山荘流茶室・庭園見学、そして明智光秀と羽柴秀吉の天下分け目の大決戦の舞台となった自然あふれる大山崎町へ。油の神様離宮八幡宮の御神油を使った天ぷら料理をいただいた後、藤井厚二による環境共生住宅の先駆け「聴竹居」、安藤忠雄設計「地中の宝石箱」を抱く英国風建築の大山崎山荘美術館などの建築物を楽しんでいただきます。

さらには、サントリー山崎蒸溜所にてサントリーウイスキーの歴史とこだわりを目と舌で楽しむフルコースです。



松殿山荘



大山崎山荘美術館



聴竹居

3km 坂道あり

12月9日(土)

8:30 京都駅八条口バス乗場集合



松殿山荘



昼食(料理旅館 三笑亭)



聴竹居



大山崎山荘美術館



サントリー山崎蒸溜所



16:50 JR山崎駅解散

(京都駅までJRで15分)

Iコース

水の都 歴史と賑わい・酒づくりのまち伏見 歴史の舞台「伏見」を巡る

日時…12月9日(土) 参加費…10,000円
定員…40名(最小催行人数30名) CPD…2単位予定

伏見は、安土桃山時代や幕末の鳥羽伏見の戦いで知られる京の都と大阪を結ぶ交通の要所でした。明治41年に陸軍の庁舎として建造された聖母女学院、奈良時代に鎮座された伏見稲荷大社の千本鳥居や松の下屋(お茶屋・重要文化財)、平安時代に清和天皇より名を賜った御香宮神社(本殿／表門・重要文化財)、さらに坂本龍馬など明治維新にゆかりの地を巡ります。

また、「伏水」と呼ばれる良い水に恵まれた日本酒の産地で酒蔵の日本酒を楽しみます。



酒処伏見のまちなみ



伏見稲荷の千本鳥居



聖母女学院

バス 徒歩 1.5km

12月9日(土)

9:00 京都駅八条口バス乗場集合
↓
聖母女学院
↓
伏見稲荷大社
↓
御香宮神社
↓
昼食(鳥せい)
↓
月桂冠大倉記念館
↓
界わい見学
黄桜カッパ記念館
↓
16:30 京都駅解散

Jコース

清水寺・六原界隈のいま 清水寺の保存修理工事現場見学と 空き家対策の先進事例

日時…12月9日(土) 参加費…9,000円
定員…20名(最小催行人数15名) CPD…2単位予定

「清水の舞台」で知られる清水寺では、昭和42年以来、約半世紀ぶりに保存修理工事が進められています。このコースでは保存修理工事現場を見学するとともに、清水寺界隈・六原地区を巡り、いまでも続く清水焼の工房で土ひねりを体験します(体験で制作したものは後日配送します)。

また、観光地のほど近くにある六原地区の地域住民主体で進められているまちなかの空き家対策と防災まちづくりの取り組みについて理解を深めます。観光名所とその界隈のいまの職住環境を知るコンパクトなコースです。



保存修理工事中の清水寺



六原のまちなみ



土ひねり体験

バス 徒歩 2km 坂道・階段あり

12月9日(土)

9:00 京都駅タクシー乗場集合
↓
清水寺保存修理工事現場見学
↓
昼食(日月庵)
↓
堀尾竹荘
(清水焼の土ひねり体験)
↓
やすらぎ・ふれあい館で座学
↓
六原界わい見学
↓
17:00 京都駅解散

Kコース

京都鉄道博物館と 嵐電の貸切列車で行く嵐山 京都と共生する鉄道文化に出会う

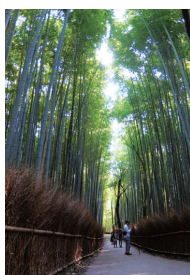
日時…12月9日(土) 参加費…8,000円
定員…25名(最小催行人数20名) CPD…2単位予定

昨春開館した京都鉄道博物館は、走る蒸気機関車をはじめ古今の多様な車両、国の重要文化財の梅小路機関車庫、京都市指定有形文化財の旧二条駅舎等、見所と楽しみが一杯です。

午後は、一部区間で路面を走る通称「嵐電」の貸切列車で、四条大宮から嵐山に向かいます。車窓の景色と季節の京弁当を楽しんでいた後、嵐山の景観まちづくりを支援されている専門家と共に、約1時間、名残りの紅葉の嵐山を散策していただきます。



梅小路機関車庫



竹藪の小径



嵐電の貸切列車

バス 徒歩 2.5km 坂道あり

12月9日(土)

9:50 京都鉄道博物館前集合
↓
館内自由見学
SL スチーム号乗車
↓
嵐電の貸切列車乗車
↓
車内でお弁当
↓
嵐山散策
↓
竹藪の小径～亀山公園～
渡月橋～嵐電嵐山駅
↓
16:00 四条大宮駅解散



Lコース

京都の都心部三条通をめぐる 京都の進取の精神を感じ取る旅

日時…12月9日(土) 参加費…9,000円
定員…20名(最小催行人数17名) CPD…2単位予定

伝統的なイメージが強い京都は、実は一方で絶えず最新のものを取り入れてきた側面があります。このコースでは、そんな京都の「進取の精神」を体感、伝統との共存を感じ取っていただきます。

まず、近代洋風建築が多く点在する三条通を歩き、近代の京都に思いを馳せます。重要文化財の京都文化博物館(辰野金吾)では耐震補強と小屋裏の見学。引き続き、1928ビル(武田五一)では、公演5年目に突入の感動パフォーマンス『ギア』の観劇。京の台所、錦市場にご案内して解散となります。



京都文化博物館



三条のまちなみ

1928ビル

歩 1.5km

12月9日(土)

9:30 烏丸御池駅(地下鉄)集合
↓まちあるき
京都文化博物館見学
↓
西村吉象堂(座学)
↓まちあるき
1928ビル
『ギア-GEAR-』観劇
↓
昼食(京料理にしむら)
↓まちあるき
15:00 錦市場解散

Mコース

実感! 山紫水明の地・京都 近世・近代の名建築を巡る旅

日時…12月9日(土) 参加費…11,000円
定員…20名(最小催行人数16名) CPD…2単位予定

風光明媚な景色を一望する場所に建つ、近世から近代の貴重な邸宅や庭園等を巡ります。清風荘は一般非公開で国の重要文化財に、庭園は7代目小川治兵衛の作庭で名勝に指定されています。駒井家住宅はヴォーリズの設計による洋館建築で、山紫水明処は日本外史の著者・頼山陽の書斎です。

歴史的建造物を巡った後は、地元自治会会長の案内でまちづくりの取組みにより改修したお寺を見学。その後は寺町通を北から南へ散策。建築書専門の大龍堂書店やお茶の一保堂などに立ち寄りながら、お買い物も楽しめます。



駒井邸

山紫水明処
(鴨川東岸より)

一保堂茶舗

歩 2.5km

12月9日(土)

8:45 京都駅八条口バス乗場集合
↓
清風荘
↓
駒井家住宅
↓
昼食(西尾ハッ橋の里)
↓
山紫水明処
↓
三本木通界わい
↓
寺町通散策
↓
16:30 京都市役所前解散

Nコース

旧海軍ゆかりの赤煉瓦倉庫群と 引き揚げの町・舞鶴 近代史へのタイムトラベル

日時…12月9日(土) 参加費…9,000円
定員…40名(最小催行人数30名) CPD…2単位予定

旧海軍ゆかりの町舞鶴には日本で一番多くの赤煉瓦倉庫群が現存しており、多くの映画等のロケ地として知られています。その中の赤れんが博物館では世界各地の貴重な煉瓦を目の当たりにすることができます。今回は特別に旧海軍舞鶴鎮守府を海から巡っていただきます。「岸壁の母」で知られる舞鶴引揚祈念館では貴重な資料に恒久平和への願いを発信しています。日本遺産の赤煉瓦倉庫群や世界記憶遺産の引揚記念館など、近代史を満喫できる町・舞鶴でタイムトラベルしませんか。



赤れんがパーク



停泊中の軍艦



舞鶴港とれとれセンター

歩

12月9日(土)

7:50 京都駅八条口バス乗場集合
↓
遊覧船で軍港巡り
↓
赤れんが博物館
↓
赤れんがパーク
↓
昼食(ホテルマーレたかた)
↓
舞鶴引揚記念館
↓
舞鶴港とれとれセンター
↓
17:00 京都駅解散

Oコース

[京都を彩る建物や庭園] 学びの街

日時…12月9日(土) 参加費…10,000円
定員…20名(最小催行人数17名) CPD…2単位予定

さまざまな分野で逸材を輩出してきた「学びの街」をテーマに、彼らが没頭した研究施設や日本初のノーベル賞受賞者となった湯川秀樹氏の旧宅を、専門家と建物調査を担当したヘリテージマネージャーの説明で見学いただきます。特に「京都大学花山天文台」(1929大倉三郎設計)は注目、一般市民に天文学を広めたことから「アマチュア天文学の聖地」と愛されてきましたが、昨今存続が危ぶまれています。今回は、柴田台長自らの案内で巡る体験型の楽しい見学会を通し、天文台の将来について考えていきます。



湯川秀樹旧宅



京都大学花山天文台

🚶 2km 🚶 坂道・階段あり

12月9日(土)

9:00 京都市役所前広場集合
↓
旧三井家京都別邸
↓
湯川秀樹旧宅
↓
昼食
(京大時計台ノラ・トゥール)
↓
京都大学時計台記念館内
歴史展示室
↓
京都大学花山天文台
↓
16:00 京都駅解散

Pコース

[京都を彩る建物や庭園] 街なかまち歩き

日時…12月9日(土) 参加費…8,000円
定員…20名(最小催行人数15名) CPD…2単位予定

長い歴史の中で何度も遭遇した壊滅的な事変を文化力で乗り越えながら繋いで来た京都。戦時、奇跡的に残った木造能舞台「大江能楽堂」、近年、解体される寸前であった江戸時代の儒学者 皆川淇園の学問所を個人の熱意で現代に甦らせた「弘道館」、江戸時代末期のどんとん焼(禁門の変)後に築造された町家での茶の湯文化を支える工芸の現場、そして現在の町並みをGPSのデータとともに見ていただき、晩秋の数寄屋建築の中でお茶を楽しみながら、建物を残して行く意味や手法をみなさんと一緒に考えます。



大江能楽堂



有斐斎 弘道館

かざりや鐙

🚶 3km

12月9日(土)

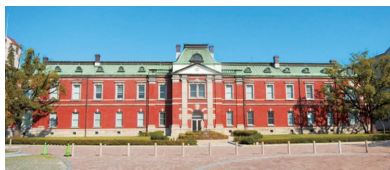
9:00 京都市役所前広場集合
↓
かざりや鐙
↓
大江能楽堂
↓
昼食(本家尾張屋)
↓
まち歩き
デジタルマッピング
デモンストレーション
↓
岩崎家
↓
有斐斎 弘道館
↓
16:40 京都御所始御門付近解散

Qコース

[京都を彩る建物や庭園] 伏見街道

日時…12月9日(土) 参加費…10,000円
定員…20名(最小催行人数15名) CPD…2単位予定

伏見街道は京の五条を起点に伏見へ通じ、江戸から明治の頃には交通の要所として、また伏見稲荷へ詣でる人で賑わいました。戦時中、深草に大日本帝国陸軍第16師団が創設され軍事施設が集中し、歴史の局面とともに町も変化しました。歴史や人々の暮らしをつなぐ伏見街道を歩き、師団司令部庁舎として使われた「聖母女学院本館」、昭和初期創業の銭湯、唯一の伏見人形窯元等を見学します。昼食は、今熊野剣神社近くの近代和風建築でそば会席をゆっくりと。街道と鴨川運河を行き来し、住まい手や地元の方からお話を伺います。



聖母女学院本館



伏見人形



伊東家

🚶 2km

12月9日(土)

9:00 京都駅八条口バス乗場集合
↓
宝湯
↓
伊東家
↓
聖母女学院本館
↓
昼食(そば茶寮 澤正)
↓
龍谷大学
深草町家キャンパス
↓
鴨川運河、伏見街道まち歩き
↓
松井家
伏見人形窯元丹嘉
↓
16:30 伏見稲荷門前解散



Rコース

[京都を彩る建物や庭園] 桂界限

日時…12月9日(土)

参加費…10,000円

定員…20名(最小催行人数15名)

CPD…2単位予定

古来より渡来系の豪族秦氏が居住し、京都の文化に大きな影響を与え、また近世においては山陰街道沿いの桂や桧原などに宿場町が栄えた京都の西域、洛西。

桂離宮や苔寺で有名なこの地域には他にも知る人ぞ知る歴史的建造物が数多く存在します。DOCOMOMOにも選ばれた「カトリック桂教会」をはじめ、本陣の遺構を残す「玉村家」、黄檗宗の古刹「浄住寺」等を巡り、江戸時代から続く茶店でくつろぐ…。和洋、新旧を問わないあらゆる時代の面影を残す界限と建物をご案内いたします。



苔寺



カトリック桂教会

1km

12月9日(土)

9:00 京都駅八条口バス乗場集合



カトリック桂教会



玉村家



浄住寺(見学、昼食)



苔香居(山口家)



中村軒(見学、休憩)



17:00 京都駅解散

KOMOが案内する「京都を彩る建物や庭園」コースのご案内

「京都を彩る建物や庭園」制度は、市民が残したいと思い推薦した歴史や文化を象徴する建物、庭園を審査会によって「選定」し、その中から高く評価されたものが「認定」となる、平成24年度に始まった京都市の新しい制度です。この評価段階で、既存の制度で未指定、未登録の建物について認定に必要となる調査を、京都のヘリテージマネージャー組織であるKOMOが新しい観点での評価も取り入れながら担っています。

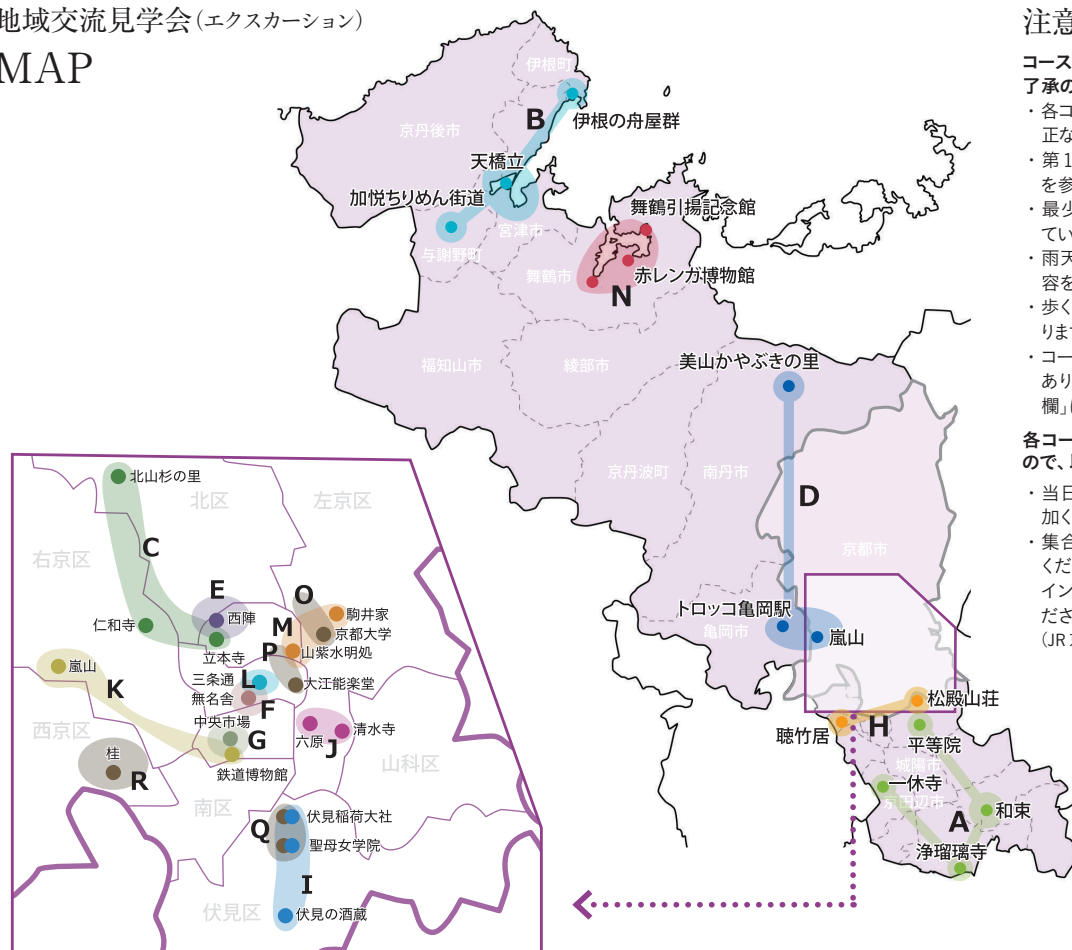
今回は、これらの建物の中から4つのコースを準備いたしました。建物の歴史的背景や住まい手の意識を肌で感じ、観光ガイドでは知ることができない京都をご覧ください。

「京都を彩る建物や庭園」<http://www.kyoto-irodoru.com>

KOMO= 古材文化の会 伝統建築保存・活用マネージャー会

地域交流見学会(エクスカーション)

MAP



注意事項

コースのご選択に際しましては、以下の事項をご了承のうえご選択ください。

- ・各コースとも定員を超える申込があった場合、厳正な抽選により参加を決定させていただきます。
- ・第1希望に添えなかった場合、第2・第3希望を参考に決定させていただきます。
- ・最少催行人数に満たないコースは中止とさせていただきます場合があります。
- ・雨天決行といたしますが、当日の天候により内容を変更させていただく場合があります。
- ・歩く距離や坂道、階段の有無などを記載しておりますので、コースの選択にお役立てください。
- ・コース上のご心配事(車椅子、お子様連れ等)がありましたら、参加申込書「備考/個人利用欄」にその旨をご記入ください。

各コースとも徒歩での見学が設定されていますので、以下の注意事項を必ずお守りください。

- ・当日は、動きやすい服装、歩きやすい靴でご参加ください。
- ・集合場所へは極力小さな手荷物のみでお来ください。キャリーバッグ等の大きな荷物は、コインロッカー等の各種サービスによりお預けください。(JR京都駅キャリーサービス <http://carry-s.com>)

アクセス

京都駅から会場「みやこめっせ」へのアクセス

■地下鉄

地下鉄+徒歩…約30分 ●●●●●●

京都

↓ 地下鉄烏丸線(国際会館行)

烏丸御池〔乗換〕

↓ 地下鉄東西線(六地藏行)

東山〔下車〕 徒歩10分

■バス

バス+徒歩…約40分 ————

京都駅前 D1バスのりば

↓ 京都市交通局・洛バス100号 10分ごとに運行
(清水寺祇園・銀閣寺行)

岡崎公園美術館・平安神宮前〔下車〕 徒歩3分

バス+徒歩…約40分 ————

京都駅前 A1バスのりば

↓ 京都市交通局・5号系統(岩倉操車場前行)

岡崎公園美術館・平安神宮前〔下車〕 徒歩3分

■タクシー

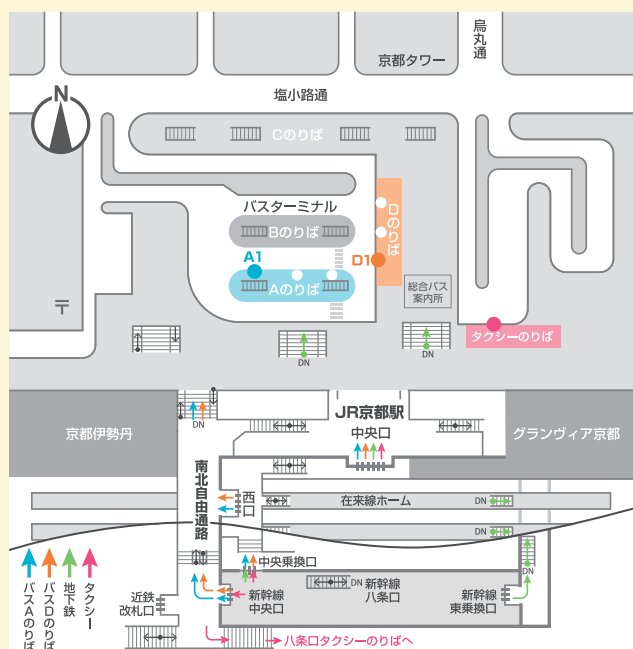
約30分

アクセスマップ



※バスおよびタクシーは、時間帯や交通状況により会場までの所要時間が変動します。

京都駅／バスのりば・タクシーのりば・地下鉄



地下鉄烏丸線・京都駅改札口へ

新幹線東乗換口から、または在来線ホーム東階段から地下通路に降りて北(左)へ、地下東口を出てすぐ。

地上から、京都駅前地下街ボルトに降りて東(右)へ。

会場周辺マップ



駐車場について

「みやこめっせ」の駐車場

7:00～22:30(入庫21:00まで)

最初の1時間500円、以降30分ごとに200円、平日最大1,500円

京都市営「岡崎公園駐車場」

7:30～23:00

最初の1時間500円、以降30分ごとに200円、平日最大1,300円



宿泊について

宿泊設定期間

平成29年12月7日(木) 8日(金) 9日(土) 3日間

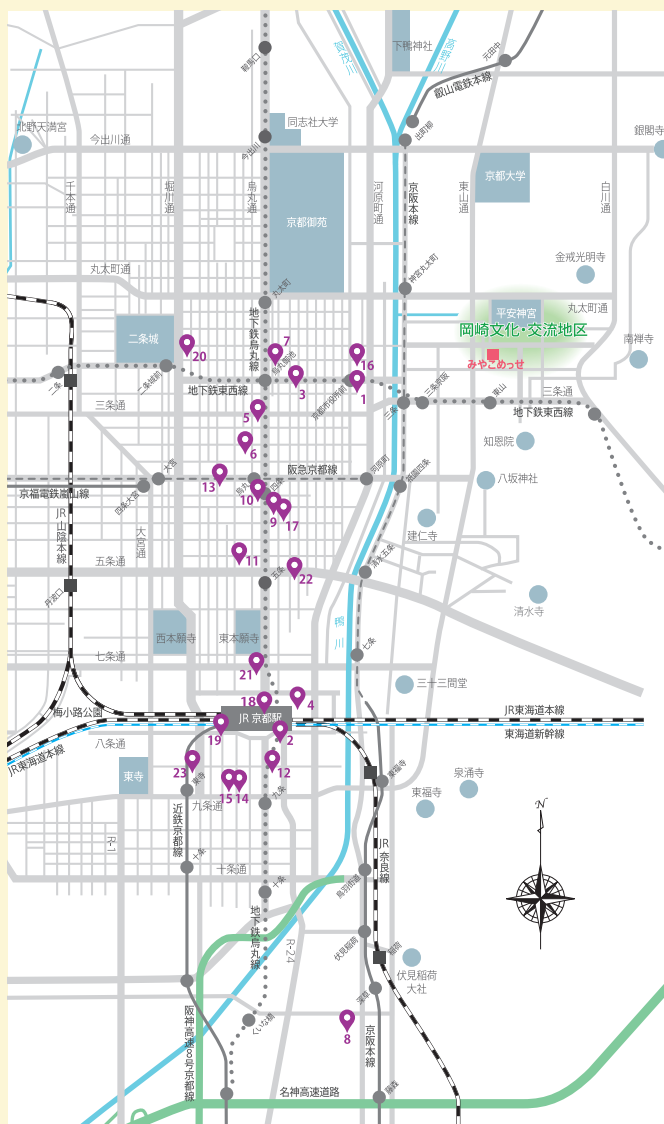
申込み方法

「参加希望申込書」の宿泊申込欄にご希望のホテル番号を第3希望までご記入ください。

ホテルによって予約可能日が異なります。また、日によって宿泊料金が異なる場合があります。ご注意ください。

宿泊の決定日

ホテル予約確定後、お客様へのご案内は郵送する宿泊確認証をもってお知らせ致します。



ご宿泊お申込みに際しての注意事項

- ・お申込みの際は申込番号をご記入ください。
- ・料金表の宿泊料金は、1泊朝食付(消費税およびサービス料込み)のお1人様あたりの料金です。
- ・朝食が不要の場合でも、特別料金のためご返金はございません。各ホテルの宿泊数に限りがありますので、お申込み順にご希望のホテルを手配させていただきます。
- ・確保数には限りがございますので、必ず第3希望までご記入ください。ご希望のホテルが満室になった場合は、他ホテル・他部屋タイプにてご案内させていただきます。
- ・上記プランには、添乗員は同行しません。各宿泊施設でのチェックイン手続きは、お客様ご自身で行っていただきます。

料金表

おひとり様あたり(税込、1泊朝食付) 単位…円

申込番号	ホテル名	シングル	ツイン	ダブル シングル ユース	予約 可能日
1	京都ロイヤルホテル&スパ	16,500		18,000	12/8泊
2	ホテル京阪京都グランド	15,000			
3	ホテルギンモンド京都	13,000			
4	京都センチュリーホテル		14,500		
5	ホテルモントレ京都	16,000			
6	ヴィアイン京都四条室町	14,500			12/7泊 12/8泊
7	ハートンホテル京都	14,500			
8	アーバンホテル京都	14,500			
9	ダイワロイネットホテル 京都四条烏丸	14,500			
10	からすま京都ホテル	⑦13,000 ⑧14,500			
11	アランヴェールホテル京都	13,500			
12	ダイワロイネットホテル 京都八条口	12,500			
13	コートホテル京都四条	12,000			
14	京都第一ホテル	12,000			
15	グリーンリッチホテル 京都駅南	12,000			
16	京都ホテルオークラ		22,000		
17	ホテル日航プリンス京都		19,000		
18	ホテルグランヴィア京都		18,000		
19	新・都ホテル		14,000		
20	ANAクラウンプラザホテル 京都		13,500		
21	ダイワロイネットホテル 京都駅前			15,000	
22	ベッセルホテルカンバーナ 京都五条	13,500			12/7泊 12/8泊 12/9泊
23	京都プラザホテル	⑦⑧ 11,000 ⑨16,000			

お問い合わせ

※下記宛にお問い合わせください。

株式会社 日本旅行 京都四条支店

『第60回建築士会全国大会「京都大会」』係

tel 075-223-2311 fax 075-221-1726

〒600-8006 京都市下京区四条通柳馬場西入 ニッセイ四条柳馬場ビル2階

一般社団法人 京都府建築士会

tel 075-211-2857 fax 075-255-6077

contact@kyoto-kenchikushikai.jp

〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入橘町641

参加申込について(大会登録・大交流会・地域交流見学会・昼食・宿泊)

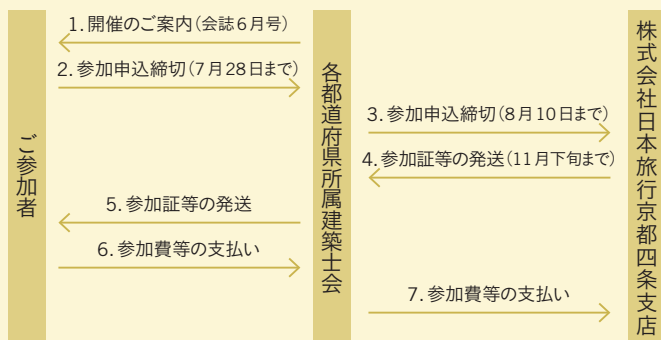
■参加ご希望の方は別紙「大会参加申込書」に必要事項をご記入の上、各都道府県所属建築士会事務局に**2017年7月28日(金)**までにご提出下さい。

■各都道府県所属建築士会は県内会員の申込書を取りまとめいただき、コピーを残して本編を**2017年8月10日(木)**までに、株式会社日本旅行京都四条支店宛にご郵送またはFAXにてお申込み下さい。

■11月初旬までに請求書と各種参加証を各都道府県建築士会様へご郵送致します。請求書に記載されている銀行口座へ指定期日までにお振込み下さい。なお、振込手数料につきましては、お客様ご負担にてお願い致します。

■変更・取消の場合はトラブルを避けるためにも、必ず各参加者様がFAXにて、株式会社日本旅行京都四条支店へご連絡お願い致します。併せて、各都道府県所属建築士会様へも、ご連絡頂きますようお願い致します。

地域交流見学会(エクスカーション)の変更・取消の場合はお手数ですが、一般社団法人京都府建築士会へも、ご連絡いただきますようお願いいたします。



取消料について

■変更・取消は申込書をそのままお使いになり、必ずFAXもしくは郵送にてお願い致します。お電話での変更・取消はお受けいたしかねますので、ご注意下さい。

■取消料については、取消日よりお一人様につき下記取消手数料を申し受けますので、ご注意下さい。ただし、営業時間内にご連絡いただいた日を基準と致しますので、ご注意下さい。

大会登録費・大交流会費・昼食費・地域交流見学会(エクスカーション)

※大会登録費・大交流会費・昼食費は、2017年10月30日(月)以降の取消はできません。

※地域交流見学会(エクスカーション)は2017年11月30日(木)以降の取消はできません。

取消日	11/25まで	11/26～11/30	12/1以降
取消料	無料	旅行代金の30%	旅行代金の100%

宿泊

	出発日の前日から起算して			
取消日	8日目に 当たる日より 以前	7日目から 前々日に 当たる日	宿泊日の前日	宿泊日の当日 または無連絡不 参加
取消料	無料	宿泊代金の 30%	宿泊代金の 50%	宿泊代金の 100%

旅行条件(要約)

旅行企画・実施・・・株式会社日本旅行京都四条支店
観光庁長官登録旅行業第2号 (社)日本旅行業協会正会員

この書面は、旅行業法第12条の4の定めるところの取引条件の説明書面及び同法第12条の5の定めるところの契約書面の一部となります。詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しますので、事前にご確認のうえお申込下さい。

この旅行は、株式会社日本旅行京都四条支店(以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結していただくことになります。

お申込み方法と契約の成立

■当社所定の申込書に必要事項をご記入の上、FAXもしくは郵送にてお申込みください。当社が申込書の受領を確認申し上げた時点で旅行の申込が成立します。今回は組織内事業であり主催者が確定しているため申込金なしで旅行申込が成立するものとします。

■ご旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込書の受領確認した時点で成立致します。

■団体、グループ(家族)の代表者を契約責任者として契約の締結及び解除に関する取引を行います。

■旅行代金は旅行出発日の14日前までにお支払いいただきます。

旅行中止の場合

各コース共最少催行人員に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目に当たる日より前に連絡させていただきます。

旅行代金に含まれるもの及び含まれないもの

旅行日程に明示された宿泊費、消費税等諸税が含まれます。旅行日程に記載のない交通費等の諸費用及び個人的性質の諸費用は含まれません。

取消料

お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。なお、取消日とは、お客様が当社の営業日、営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた日とします。

■天災地変、気象状況、暴動又はこれらに生ずる旅行日程の変更若しくは旅行中止

■運送、宿泊機関の事故若しくは火災又はこれらに生ずる旅行日程の変更若しくは旅行の中止

■官公署の命令、又は伝染病による隔離、自由行動中の事故、食中毒、盗難

■運送機関の遅延、不通又はこれらによって生ずる旅行日程の変更若しくは目的地・滞在時間の短縮

特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に、生命、身体又は手荷物に被られた一定の損害については、当社の故意、過失の有無にかかわらず特別補償規程に定めるところにより、補償金及び見舞金をお支払いします。

旅程保証

当社は、当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部第29条別表二)に掲げる重要な変更が生じた場合は、同条に定めるところにより変更補償金をお支払いします。

個人情報の取扱

■当社及び受託旅行会社は旅行申込みの際にご提供いただいた個人情報についてお客様の連絡や運送、宿泊機関等の手配およびそれらのサービスの受領のために必要な範囲内で利用させていただきます。

■このほか当社の個人情報の取り扱いに関する方針等についてはホームページ(<http://www.nta.co.jp>)でご確認下さい。

このパンフレットに記載の旅行日程等の旅行条件は、2017年4月1日現在を基準としています。

お問い合わせ

大会参加に関するお問い合わせ先

株式会社 日本旅行 京都四条支店
『第60回建築士会全国大会「京都大会」』係
tel 075-223-2311 fax 075-221-1726

〒600-8006 京都市下京区四条通柳馬場西入
ニッセイ四条柳馬場ビル2階
営業時間・・・月～金曜 9:30～17:30(土・日祝祭日は休業)

大会スケジュール・関係行事に関するお問い合わせ先

一般社団法人 京都府建築士会

tel 075-211-2857 fax 075-255-6077
contact@kyoto-kenchikushikai.jp

〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入橘町641



第60回 建築士会全国大会 京都大会

参加申込書

申込締切日：2017年7月28日(金)

所属する各都道府県建築士会事務局まで提出

※申込書は1名につき1枚。同伴者は連名にてご記入ください。（用紙のコピー可）

* 所属士会			支部名		
* ふりがな			ふりがな		
* 氏 名			同伴者氏名		
	* 男・女 (*)歳			* 男・女 (*)歳	
* 参加証送付先	〒 - (自宅・勤務先) 勤務先の場合は、勤務先名を必ずご記入ください				
* 電話番号			FAX		
			* 携帯番号		

※希望に○印をご記入ください。

大会登録等					
No.	行事名	時間	参加料・代金	本人	同伴者
1.	大会登録	8:30～	5,000円	○	
2.	記念フォーラム リリーススピーチ「山とまちと木造建築」	12:45～14:30	無料		
3.	大会式典	15:00～17:00	無料		
4.	青年委員会セッション	10:00～12:00	無料		
5.	街中(空き家)まちづくり部会・歴史まちづくり部会合同セッション	10:00～12:00	無料		
6.	女性委員会+福祉・防災まちづくり部会合同セッション	10:00～12:00	無料		
7.	環境部会セッション	10:00～12:00	無料		
8.	情報部会セッション	10:00～15:00	無料		
9.	第5回 全国ヘリテージマネージャー大会	10:00～12:00	無料		
10.	大交流会	17:30～19:30	6,000円		
11.	昼食 (お弁当・お茶)	11:00より配布	1,000円		

※第1～3希望に○印をご記入ください。

※申込が集中したり最少催行人数に満たないコースが発生した場合、ご希望に添えないことがあります。

地域交流見学会 (エクスカーション)					第1希望		第2希望	第3希望
日 程	カテゴリー	コース	コースタイトル	参加料	本人	同伴者		
12/9(土)～10(日)	里	A	【お茶の京都】 宇治茶とその歴史を味わいつくす	男女別ドミトリ 25,000円				
				ツインルーム (同室者不問) 29,000円				
				シングルレーム 41,000円				
12/9(土) 日帰りコース	山	C	千利休が愛した北山杉とお寺で癒し体験	10,000円				
			日本の原風景・美山と名勝・嵐山の旅	10,000円				
	まち	衣	E 歩いて感じる西陣～上七軒	8,000円				
			F 呉服の商家と京料理	8,000円				
		食	G 歴史と文化のまち下京とおぼんざい体験	10,000円				
			H 宇治と大山崎 自然に抱かれた個性的な建築	11,000円				
	住	I	I 水の都 歴史と賑わい・酒づくりのまち伏見	10,000円				
			J 清水寺・六原界隈のいま	9,000円				
			K 京都鉄道博物館と嵐電の貸切列車で行く嵐山	8,000円				
			L 京都の都心部三条通をめぐる	9,000円				
			M 実感！山紫水明の地・京都	11,000円				
	海	N	旧海軍ゆかりの赤煉瓦倉庫群と引き揚げの町・舞鶴	9,000円				
	ヘリテージ	O	【京都を彩る建物や庭園】学びの街	10,000円				
		P	【京都を彩る建物や庭園】街なかまち歩き	8,000円				
		Q	【京都を彩る建物や庭園】伏見街道	10,000円				
		R	【京都を彩る建物や庭園】桂界限	10,000円				

宿 泊	ホテルの申込番号						
宿泊日	第1希望	第2希望	第3希望	本人	同伴者	同室希望者氏名	
12月7日(木)							禁煙 喫煙
12月8日(金)							禁煙 喫煙
12月9日(土)							禁煙 喫煙

備 考

*大会参加にあたって、特筆する事項があれば記入してください。

個人利用欄	各建築士会利用欄
-------	----------